

発行所・責任者：(一社) 山口県安全運転管理者協議会 ☎083-973-1578

〒754-0002 山口県山口市小郡下郷 3560 番地 2 (山口県総合交通センター内)

[責任者] 恵良正明 [奇数月/10日発行] <https://www.yamaguchi-ankan.or.jp/>



県内の交通事故

6月30日現在 ※()内は前年同期

発生 1,039件 (1,120)
[増減] -81件

死者 19人 (16)
[増減] +3人

傷者 1,215人 (1,341)
[増減] -126人

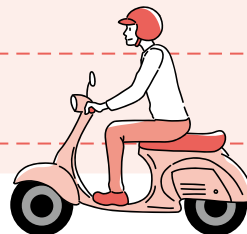
8月の目標

二輪車の安全な乗り方の指導

ドライバーの健康管理の徹底

実施事項

- ▶ コースアウト4(し)ない運動の実践
- ▶ 出発前の確実な疲労チェック
- ▶ 無理のない運行計画による安全運転の確保



9月の目標

秋の全国交通安全運動(21日～30日)

こどもと高齢者の交通事故防止

交通パートナーに配慮した運転

実施事項

- ▶ 地域の交通安全運動への積極的な参加
- ▶ こどもと高齢者に対する「思いやり運転」の実践
- ▶ 高齢者の行動特性を理解した運転の実践
- ▶ 高齢ドライバーに配慮した運転の指導



思いやり運転の実践

1 高齢ドライバーに配慮した運転

高齢者マークを表示する車への幅寄せや割り込みは禁止されています。思いやり運転を心がけ、高齢ドライバーの保護に努めましょう。

2 黄色信号は原則「止まれ」

黄色信号は原則として“止まれ”です。停止線の手前で安全に停止できる運転を指導しましょう。

3 右・左折時は、横断歩道やその付近の歩道上にも目配り

右・左折時は、側方の横断歩道上はもちろん、付近の歩道上にも目配りし、横断する高齢者がいないか、しっかり確認しましょう。

県下統一行動日

- 8月5日(月)
「横断歩道ハンドサイン運動推進」を呼びかける日
- 8月9日(金)、9月9日(月)
「反射材・ハイビームの活用」を呼びかける日
- 9月30日(月)
「交通事故死ゼロ」を目指す日

安管統一行動日

- 8月21日(水)、9月18日(水)
「スピードダウン」を呼びかける日
- 9月2日(月)
街頭立哨「事務所付近」
- 9月6日(金)
「エコドライブ」を呼びかける日

月間行事計画

- 9月21日(土)：エコドライブ研修会

エコドライブのチェックアドバイス ～走タイヤの空気圧から始める点検・整備～

タイヤの空気圧のチェックを習慣づけましょう。タイヤの空気圧が適正値より不足すると、市街地で2%程度、郊外で4%程度燃費が悪化します(適正値より50kPa(0.5kg/cm²)不足した場合)。また、エンジンオイル・オイルフィルタ・エアークリーナエレメントなどの定期的な交換によっても燃費が改善します。

**エコドライブは、環境にも経営にもやさしい
何よりも、交通事故防止につながります**

交通安全スローガン

住みよい山口 いつも心に 交通安全

令和
6年度

(一社) 山口県安全運転管理者協議会 通常総会の開催

令和6年6月12日、山口市小郡黄金町のホテルにおいて、山口県警察本部長阿久津正好様のご臨席のもと、山口県安全運転管理者協議会通常総会が開催されました。

総会の議案として、令和5年度事業報告・決算報告・令和6年度事業計画(案)・収支予算(案)等が審議され承認されました。

また、交通安全活動に多大な貢献があった令和5年度の活動優秀協議会

○ **Aクラス** 山口南・宇部
(安管事業所300以上)

○ **Bクラス** 光・長門
(安管事業所300以下)

○ **Cクラス** 彦島地区・岩国北地区・平生地区
(萩地区安管を除く地区協議会)

の安全運転管理者協議会に対して、県警本部長・県安全運転管理者協議会長連名による表彰が行われ、引き続き交通安全活動に尽力した

○ **Bクラス** 長府

の安全運転管理者協議会には、県警交通部長・県安全運転管理者協議会長連名による表彰が行われました。

表彰された協議会については、引き続き積極的な交通安全活動をお願いします。



総会の開催状況



警察本部長・県会長連名表彰



警察本部長・県会長連名表彰



交通部長・県会長連名表彰



県会長の挨拶



交通企画課課長補佐による県下の交通情勢の説明

令和6年 住みよい山口 いつも心に 交通安全



夏の交通安全 の県民運動

実施期間 令和6年 7月 **11**日(木)▶**20**日(土) **10日間**

運動の重点

子どもが安全に通行できる
道路交通環境の確保と
安全な横断方法の実践



歩行者優先意識の徹底と
「思いやり・ゆずり合い」運転の励行



自転車・特定小型原動機付自転車
利用時のヘルメット着用と
交通ルールの遵守



高齢者の交通事故防止



統一行動日

- 7月11日(木) 「子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践」を呼びかける日
- 7月12日(金) 「歩行者優先意識の徹底と『思いやり・ゆずり合い』運転の励行」を呼びかける日
- 7月17日(水) 「自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守」を呼びかける日
- 7月19日(金) 「高齢者の交通事故防止」を呼びかける日

主催:交通安全山口県対策協議会 問合せ先 事務局 環境生活部県民生活課 TEL 083-933-2619

社員の交通安全意識を高めよう！！

社員の交通事故防止対策について悩みはありませんか？

交通安全学習館では、様々な体験機器や実車を使った参加・体験型の交通安全講習を行っています。

体験カリキュラム例をご紹介しますので、貴社の交通事故防止対策の一環としてぜひご利用ください。



社員に交通安全意識
を浸透させたい

若手社員の交通
事故を減らしたい

社員を交通事故
から守りたい



研修(午前)のカリキュラム例(対象20名の団体)

	講習内容	所要時間
9:00	オリエンテーション	10分
9:10	危険予測トレーニング (四輪車事故体験シミュレータ)	40分
9:50	展示機器による自己学習	30分
10:20	エアバック爆発体験 エコドライブ講習	40分
11:00	飲酒運転防止講習	
12:00	実車講習	60分

団体カリキュラムは5名から利用可能です。
カリキュラムの内容・時間配分は一例になります。御要望に
応じて、

- カリキュラムの追加(動画KYT等)
- 削除

- 時間帯(1日・午前午後)の変更

※ 四輪車事故体験シミュレータは必須となります。



企業担当者の声

- 交通事故防止の指導要領が学べた。
- 基本を再認識させることの重要性がわかった。
- 社員も楽しみながら学習できたので、再利用しようと思った。



山口県交通安全学習館

〒754-0002 山口県山口市小郡下郷 3560-2
Tel.Fax (083) 973-1900

【開館時間】 9:00～16:30 (最終受付 16:00まで)

【休館日】 毎週月曜日・年末年始(12月28日～1月4日)

【利用料】 入館無料 ※四輪車事故体験シミュレータ1回300円

危険予測トレーニング
事故体験シミュレータを使用して
道路に潜む危険を体験し、危険予
測の学習をします。



展示機器による自己学習
自身の俊敏性等を測定できる機
器や最新のVRシミュレータを体験
できます。



エアバック爆発体験
エアバック作動時の衝撃を体験
し、シートベルト着用の重要性や正
しい乗車姿勢を学びます。



エコドライブ講習
シミュレータの運転を通じてエコ
ドライブの手法を習得し、安全走行に
繋がることを学習します。



動画KYT
危険場面を走行する映像の視
聴を通じて他者との危険感受性の
違いを認識することで、危険予測
能力の向上を図ります。



飲酒運転防止講習
飲酒ゴーグルを装着し反応時間の
遅れ、視覚の歪み、判断力の欠如
など、飲酒による影響とダメージの
大きさを疑似体験することで飲酒
運転防止を図ります。



学習館 HP

実車講習
屋外の専用コースで
・ 急ブレーキ(ABS)
・ ダミー人形での衝突実験
を体験できます。
車両の死角や内輪差などの車両特性
も学習できます。



グリーンセーフティ山口2024の開催について



グリーンセーフティ山口 2024 参加事業所

令和6年6月1日

協 議 会	事 業 所 名
柳井	中電工(株)柳井営業所
大島	周防大島町役場
光	濱田重工(株)光支店
下松	(株)日立製作所笠戸事業所
周南	東ソー(株)南陽事業所
山口	(一社)日本自動車連盟(JAF)

令和6年6月1日(土) JAF山口支部、山口県警察、県安管の共催で、交通安全学習館並びに自動車試験コースを利用して、グリーンセーフティ山口2024を開催しました。

6事業所(表のとおり)7名の方が参加され、JAF職員による座学と実車(レンタカー)を使用し、助手席にインストラクターを乗せての実践的なエコドライブ講習となりました。

受講者は、インストラクターから「発進」「巡航」「減速」「停止」の4つに対するそれぞれのアドバイスを受けながら、エコドライブを実践しました。

実車(レンタカー)に備え付けの燃費計で燃費を計測した結果、エコドライブを意識して運転する前と後では、人による差はあるものの、全体的に燃費の改善が認められました。

閉講式では、警察本部交通部交通企画課上門補佐から、受講者に終了証が手渡され、受講した皆さんからは、

「会社の車を運転する者に周知したいと思います。」

「エコドライブを意識した運転を心がけたいと思います。」

などとエコドライブの普及とその実践による安全運転を誓っておられました。



各(地区)安管協議会の活動状況

～令和6年「春の全国交通安全運動」実施結果～

各(地区)安管協議会の「春の全国交通安全運動」期間中における活動の一部を紹介します。



柳井・大島地区・平生地区安管

柳井・大島地区・平生地区安管では、「春の全国交通安全運動」期間中、市内の大型商業施設・主要幹線道路において、交通安全キャンペーンを行うとともに、警察や関係機関と連携して、交通安全自動車パレードを実施し、市民の交通安全意識の高揚を図りました。



山口・阿東地区・山口南安管

山口・阿東地区・山口南安管では、3協議会合同で「春の全国交通安全運動」出発式を執り行いました。出発式では、幼稚園児による交通安全宣言や園児のための交通安全教室があり、交通安全自動車パレードでは、白バイを先導にパトカーや関係機関の車両が交通安全広報のために市内に繰り出しました。



萩地区安管

萩地区安管では、「春の全国交通安全運動」の交通安全キャンペーンとして、市内の道の駅において、協議会員が通行中のドライバーに対して、名産品の夏みかんや交通安全チラシを配付し、交通安全と無事故を呼びかけました。



下松安管

下松安管では、「春の全国交通安全運動」の一環として、関係機関と連携のうえ、新入学児童と保護者を対象とした小学校交通安全教室を開催し、警察官による交通安全に関する講話や実技指導を行い、交通安全に対する知識の習得や安全意識の向上を促しました。



宇部安管

宇部安管では、交通安全運動期間中、関係機関とともに「春の全国交通安全運動」出発式を執り行いました。出発式には、白バイ・パトカー・関係機関の車両が参加し、市内を巡回する交通安全自動車パレードにより、運動期間中の市民の交通安全意識の高揚を図りました。



下関・彦島地区安管

下関・彦島地区安管では、「春の全国交通安全運動」の一環として「歩行者優先啓発キャンペーン」「交通安全街頭キャンペーン」「山口県自転車条例施行広報キャンペーン」を開催し、交通安全や交通事故防止に対する呼びかけや条例施行の周知広報を行いました。



防府安管

防府安管では、「春の全国交通安全運動」キャンペーンとして、関係機関と連携のうえ、幼稚園児とともに道の駅において、来場者に対して、交通安全チラシ・反射材と道の駅が提供してくれた花を配付し、交通事故防止を呼びかけました。



山陽小野田・厚狭地区安管

山陽小野田・厚狭地区安管では、「春の全国交通安全運動」の期間中、市内の中学校・高等学校において「自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守」を呼びかけるキャンペーンを行い、生徒に実技指導による自転車の安全な乗り方やヘルメットの着用を呼びかけました。



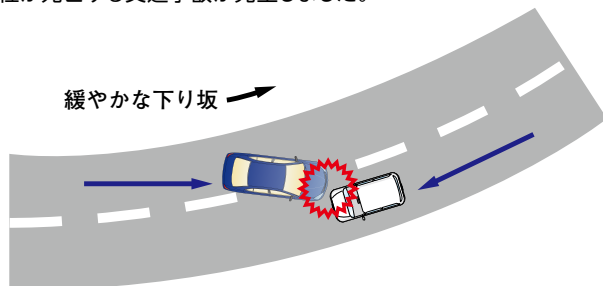
長府・豊田地区安管

長府・豊田地区安管では、「春の全国交通安全運動」期間中、協議会員による市内主要幹線での交通安全キャンペーンが行われました。キャンペーンでは、交通安全幟旗の掲示による通行車両への事故防止の呼びかけや交通安全グッズ・チラシの配付による交通安全意識の高揚を図りました。

脇見運転による交通事故の防止

■ 事故の概要

某日午前7時ころ、某市の国道において、30歳代男性が運転する普通乗用車が脇見による前方不注意により、センターラインを越えて、70歳代男性が運転する軽四乗用車に衝突し、70歳代男性が死亡する交通事故が発生しました。



道路環境等

- 晴天
- 山間部の道路で付近に住宅等はない
- 通行量は少ない

■ 検討項目

- 前方不注意の要因は何が考えられるか。
- 長い下り坂を通行するときは何に注意するべきか。
- 山間部の道路に潜む危険は何か。

■ 安全運転管理のアドバイス

前方不注意の要因の一つに、「ながらスマホ」による脇見運転が挙げられます。今回は脇見運転の防止や下り坂、山間部の道路を走行する際の安全運転のポイント等について紹介します。

1 脇見運転の防止

(1) 運転中の携帯電話等の使用禁止

全国の自動車運転中の携帯電話使用等に起因する死亡・重傷交通事故は、令和元年12月に罰則が強化されたものの、令和3年以降増加傾向にあり、令和5年は122件と過去10年で最も多くなっています。

また、携帯電話等使用中の場合には、死亡事故率が4倍近く高くなっていますので、運転中にどうしても携帯電話等を使用しなければならない時は、必ず安全な場所に停止してから使用してください。

○携帯電話使用等(保持)…通話、画像注視する行為
罰則 6月以下の懲役又は10万円以下の罰金
反則金 大型…2万5千円

普通…1万8千円

二輪…1万5千円

原付…1万2千円

点数 3点

○携帯電話使用等(交通の危険)…通話、画像注視することによって、交通の危険を生じさせる行為
罰則 1年以下の懲役又は30万円以下の罰金
点数 6点

(2) 目的地と積載方法の事前確認

運転中にナビゲーション画面の注視や操作を行うことが無いように、出発前に目的地の場所をよく確認しておくとともに、走行中に荷台や座席等に置いている荷物に気をとれないよう確実に固定するなど、走行前における準備を怠らないようにしましょう。

(3) 安全確認の視線の移動は最小限に

時速60キロメートルで進行する自動車は、1秒間に換算

すると約17メートル進行します。

前方から視線を外して安全確認等を行わなければならない場合は、素早く安全確認し、すぐに視線を進行方向に戻すようにしましょう。

2 長い下り坂は速度超過に注意

下り坂ではアクセルの踏み込みが一定でも、次第に加速してしまいます。

速度超過は、制動距離が延びたり、カーブを曲がり切れず反対車線にはみ出したり、路外逸脱したりするなど交通事故の原因となります。

こまめに速度計を確認し、速度の出し過ぎに注意してください。

3 山間部の道路に潜む危険

(1) 動物の飛び出しに注意

山間部の道路では、タヌキ、イノシシ、シカ等野生動物との衝突事故が多く発生しています。特に大型動物との衝突は、車両に大きなダメージを与えるほか、場合によっては運転者等が負傷し人身事故となる可能性もあります。

また、動物を避けようとして急ハンドルを切ったり、急ブレーキをかけると、他の車両との事故を誘発することも考えられます。通行量が閑散な山間部の道路であっても、速度を出し過ぎることなく、緊張感を持って安全運転に努めましょう。

(2) 倒木等 zu 注意

台風シーズンになると、雨や風で倒された木が道路を遮ったり、飛ばされてきた看板等が道路に散乱したりすることがあります。

危険回避が可能な速度での安全走行に心がけ、万一、倒木や路面の陥没等、道路の異常を発見した時は、全国共通「#9910」(24時間受付、通話料無料)に、さらに交通事故が発生した際はその場で「110番通報」をお願いします。

4 安全運転管理者の方へ

レジャーシーズンに入り、一般道路、高速道路ともに交通量が増え、交通事故が増加する傾向にあります。

運行計画を策定する際は、交通や気象状況、運行経路、ドライバーの運転経験、健康状態等に配慮した安全で無理のない運行計画となるように努めましょう。

山口県の交通事故発生状況

1 5月末の交通事故発生状況

区 分	人身事故発生件数	死者数	負傷者数	物損事故発生件数
令和6年5月末	875	17	1,011	14,858
令和5年5月末	939	15	1,125	14,650
前 年 比	-64	2	-114	208

2 横断歩道横断中の死者及び負傷者

区 分	死者数	負傷者数
令和6年5月末	2	55
令和5年5月末	2	45
前 年 比	0	10

3 安管事業所従業員が主原因となった交通事故の発生状況(私用中の事故を含む)

区 分	人身事故発生件数	死者数	負傷者数
令和6年5月末	81	3	94
令和5年5月末	139	1	165
前 年 比	-58	2	-71
構 成 率	9.3%	17.6%	9.3%

※構成率は、全人身事故発生件数に占める安管事業所従業員が主原因を作った交通事故件数

令和6年交通安全 年間スローガン

- 飲みません 今日は私が ハンドルキーパー
- 反射材 光って気づいて 事故防止
- ちょっと待て 車のかげから もう1台

山口県交通安全協会・山口県安全運転管理者協議会

9月の目標

秋の全国交通安全運動(21日～30日)	
こどもと高齢者の交通事故防止	
交通パートナーに配慮した運転	
県下統一行動日	
「反射材・ハイビームの活用」を呼びかける日	9日(月)
「交通事故死ゼロ」を目指す日	30日(月)
安管統一行動日	
街頭立哨「事務所付近」	2日(月)
「エコドライブ」を呼びかける日	6日(金)
「スピードダウン」を呼びかける日	18日(水)

山口県交通安全協会

8月の目標

二輪車の安全な乗り方の指導	
ドライバークの健康管理の徹底	
県下統一行動日	
「横断歩道ハンドサイン運動推進」を呼びかける日	5日(月)
「反射材・ハイビームの活用」を呼びかける日	9日(金)
安管統一行動日	
「スピードダウン」を呼びかける日	21日(水)

山口県安全運転管理者協議会